2023年度

ISMS適合性評価制度に関するアンケート調査書

2024年3月

一般社団法人情報マネジメントシステム認定センター（ISMS-AC）

2023年度

ISMS適合性評価制度に関するアンケート調査書

はじめに

ISMS適合性評価制度（以下、ISMS制度）は民間主体の制度として2001年度にスタートし、約１年間のパイロット運用を経て2002年4月から本格運用に入り、今日に至っております。

この間、コンピュータ処理への依存度の高まりやインターネットの爆発的な広がりとともに、それに比例して情報資産への脅威も増大し、システムや人的な脆弱性を突いたセキュリティ事故も件数、規模ともに増加してきました。また、最近では、標的型攻撃やランサムウェアなどのサイバー攻撃の進化や、クラウド・IoTなどの急激な発展による新たな脅威にも早急に対応することが求められるようになってきており、ISMSの効果的な運用が益々重要になってきていると認識しております。

情報マネジメントシステム認定センター（以下、「当センター」）では、これまで過去4回にわたりISMS制度の実態把握や、制度の信頼性向上を目的としてアンケートを実施し、そこから得られた課題については、認証機関に対する認定活動及び組織一般に対するセミナー開催等の普及啓発活動を通じて対応してまいりました。

前回調査から7年が経過し、認証取得組織数も約2,000件増加したことから、現時点でのISMS制度の状況を再確認するとともに、上記の情報セキュリティ環境の変化に対するISMSの有効性を検証し、関連する課題を明確にすることを目的として、本アンケートを実施させて頂くこととしました。皆様方から頂く情報の分析結果を基に、更なる制度の充実と改善に取り組んでまいりたいと思います。

今回のアンケート調査について

【アンケートの調査主体及び調査実施機関】

本調査は、一般社団法人情報マネジメントシステム認定センター（ISMS-AC）が株式会社帝国データバンクに委託して実施するものです。

【アンケート調査の対象】

本調査の対象は、当センターが認定したISMS認証機関からISMS認証を取得し、登録情報を公開している全組織（海外組織及び所在地非公開組織は除く）といたします。

【回答内容の取扱いについて】

回答情報は、ISMS適合性評価制度全般の運用状況を把握し、今後同制度を改善するとともに、ISMS認証の取得又は利用を検討されている組織へ適切な情報提供を行うために使用します。貴組織名を特定した回答情報は公開いたしません。

【集計・分析結果について】

回答情報を集計・分析した結果は報告書にまとめ、当センターのHPで公開いたします。

【回答期限】

以下の期日までにご回答をお願いいたします。

回答期日：2024年3月21日　23：59

【連絡先】

一般社団法人情報マネジメントシステム認定センター（ISMS-AC）

電話番号：03（5860）7570

FAX番号：03（5573）0564

**基本情報について**

Q1.　貴法人名及び回答者の所属部署について記入してください。

法人名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

所属部署：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

Q2.　ご回答者の役職について記入してください。

* 役員
* 管理職
* 技術職（情報システム関連等）
* 一般社員/職員
* ISMS担当部署
* その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

Q3.貴法人の業種を、下記の業種区分から選択してください。複数業種に関連する場合は、主力業種１つのみ選択してください。

* 食料品･飲料･タバコ等の製造業
* 衣服･天然素材繊維製品の製造業
* 木材･木製品･パルプ･紙等の製造業
* 出版･印刷業
* 化学薬品･化学製品(化学繊維を含む)･医薬品の製造業
* 石油･石炭･ゴム･プラスチック等の製造業
* ガラス･セラミック･コンクリートの製造業
* 鉄鋼･非鉄金属業･金属製品の製造業
* 機械･機器の製造業
* 電気/電子機器･光学的装置製造業
* 輸送機器製造業
* その他の製造業
* 建設業(エンジニアリングを含む)
* 廃棄物処理業･再生業
* 電力･ガス･熱･水道供給業
* 卸売･小売業
* 金融･保険･不動産業
* 情報技術
* ホテル･レストラン業
* 医療関係
* その他サービス業
* 公共･行政･教育機関
* 分類不明（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

Q4.　「その他製造業」を選択された方へ

詳しい業種を記載ください。

|  |
| --- |
|  |

Q5.　「その他サービス業」を選択された方へ

詳しい業種を記載ください。

|  |
| --- |
|  |

Q6.　「情報技術」を選択された方へ

下記のうち該当するものを選択してください。

* 通信業
* 放送業
* システムインテグレーション業
* 受注ソフトウェア業
* ソフトウェアプロダクト業
* 計算事務等情報処理業
* システム等管理運営受託業
* データベースサービス業
* 各種調査業
* インターネット附随サービス業
* 映像・音声・文字情報制作業
* その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

Q7.　 貴法人が株式会社の場合、貴法人の資本金について、下記のうち該当するものを選択してください。

* 1,000万円以下
* 1,000万円超、5,000万円以下
* 5,000万円超、1億円以下
* 1億円超、3億円以下
* 3億円超
* 該当せず（株式会社以外）

Q8.　 貴法人が常時使用する従業員（全社）の数について、下記のうち該当するものを選択してください。

* 5人以下
* 5人超、20人以下
* 20人超、50人以下
* 50人超、100人以下
* 100人超、300人以下
* 300人超、1,000人以下
* 1,000人超

**ISMS取得の認証範囲について**

Q9.　 貴組織における認証範囲（一部認証の場合は従業員数の割合）をお答えください。

* 全社
* 全社の75%以上
* 全社の25%～75%
* 全社の25%未満

Q10.　 認証範囲の従業員数を概数について、下記のうち該当するものを選択してください。

* 5人以下
* 5人超、20人以下
* 20人超、50人以下
* 50人超、100人以下
* 100人超、300人以下
* 300人超、1000人以下
* 1000人超

Q11.　 認証範囲に特筆すべき特徴（例えば「グループ企業による取得」、「海外サイトを含む」等）があれば記入してください。

|  |
| --- |
|  |

**ISMS認証の実績等について**

Q12.　 貴組織がISMS認証を初めて取得してから現在までの経過年数をお答えください。

* 1年以下
* 1年超、3年以下
* 3年超、5年以下
* 5年超、10年以下
* 10年超

Q13.　 貴組織における認証登録番号を記載ください。

認証登録番号（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

Q14.　貴組織では、ISMS以外にどのようなマネジメントシステム認証を取得していますか。

複数取得されている場合は、その全てを選択してください。

* ISMSクラウドセキュリティ認証（クラウドサービスプロバイダ）
* ISMSクラウドセキュリティ認証（クラウドサービスカスタマ）
* ISMSクラウドセキュリティ認証（クラウドサービスプロバイダ及びクラウドサービスカスタマ）
* ISMS-PIMS認証（PII管理者）
* ISMS-PIMS認証（PII処理者）
* ISMS-PIMS認証（PII管理者及びPII処理者）
* ISO 9001(品質)
* ISO 14001(環境)
* ISO/IEC 20000(ITサービス)
* ISO 22301(事業継続)
* ISO 45001(労働安全衛生)
* ISO 22000(食品安全)
* プライバシーマーク
* その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

Q15.　貴組織では、過去にマネジメントシステム認証を取得していて、現在は取得していないマネジメントシステム認証はありますか。

複数ある場合は、その全てを選択してください。

* ISMSクラウドセキュリティ認証（クラウドサービスプロバイダ）
* ISMSクラウドセキュリティ認証（クラウドサービスカスタマ）
* ISMSクラウドセキュリティ認証（クラウドサービスプロバイダ及びクラウドサービスカスタマ）
* ISMS-PIMS認証（PII管理者）
* ISMS-PIMS認証（PII処理者）
* ISMS-PIMS認証（PII管理者及びPII処理者）
* ISO 9001(品質)
* ISO 14001(環境)
* ISO/IEC 20000(ITサービス)
* ISO 22301(事業継続)
* ISO 45001(労働安全衛生)
* ISO 22000(食品安全)
* プライバシーマーク
* その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

Q16.　貴組織がISMS認証を初めて取得してから現在までの間に認証機関(審査機関)を変更した、または変更することを検討されたことがあるかお答えください。

* 変更を考えたことはない
* 変更を考えたが、実行していない
* 1回変更した
* 2回以上変更した

Q17.　「認証機関の変更を考えたことがある」あるいは「実際に変更した」を選択された方は、その理由として最も当てはまるものをお答えください。

* 審査内容（深さや指摘内容等）が不満
* 認証機関のサービス（情報提供等）や対応（手続き等）に不満
* 審査料金の比較
* その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

**ISMSの導入及び認証取得の効果等について**

Q18.　ISMS導入の目的又は動機について、下記の各項目が該当するか否かをお答えください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 該当する | やや該当する | 余り該当しない | 該当しない |
| 組織の情報セキュリティ管理体制の強化のため |  |  |  |  |
| 組織の情報セキュリティ対策の強化のため |  |  |  |  |
| 社員の情報セキュリティに関する意識向上、教育啓発のため |  |  |  |  |
| 入札、受注の条件、取引先からの要請による |  |  |  |  |
| 顧客からの信頼を確保するため |  |  |  |  |
| 企業イメージの向上のため |  |  |  |  |
| 同業他社との差別化、営業上の優位性の確保のため |  |  |  |  |
| 全社の方針による |  |  |  |  |
| インシデント発生を抑制するため |  |  |  |  |
| インシデント発生時の迅速・適切な対応を可能にするため |  |  |  |  |
| 新しい脅威に対応するため（例：サイバー攻撃、クラウド、社外環境での業務） |  |  |  |  |

Q19.　前問の各項目以外に、目的又は動機として意識された事項がありましたら、記入してください。

|  |
| --- |
|  |

Q20.　ISMSを導入し認証を取得された効果について、また認証を取得し運用を継続している効果について、下記の各項目が該当するか否かをお答えください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 該当する | やや該当する | 余り該当しない | 該当しない |
| 組織の情報セキュリティ管理体制が強化できた |  |  |  |  |
| 組織の情報セキュリティ対策の強化できた |  |  |  |  |
| 社員の情報セキュリティに関する意識向上、教育啓発に寄与した |  |  |  |  |
| 顧客からの信頼確保に貢献した |  |  |  |  |
| 企業イメージの向上に貢献した |  |  |  |  |
| 営業上、同業他社に対する優位性の確保に貢献した |  |  |  |  |
| 情報面での事業継続性の向上に有効であった |  |  |  |  |
| 法遵守（コンプライアンス）の面で有効であった |  |  |  |  |
| 情報セキュリティインシデント発生の抑制に効果があった |  |  |  |  |
| 情報セキュリティインシデント発生後に迅速・適切に対応できた |  |  |  |  |
| リスク評価の方法が定着した |  |  |  |  |
| 組織の情報セキュリティレベルが期待値に達した／期待値を維持している |  |  |  |  |
| 経営者の情報セキュリティに対する関与が深まった |  |  |  |  |
| 最新のIT技術動向（例：サイバー攻撃、利用するクラウドサービスの事故）に対応した対策が図れた |  |  |  |  |
| 業務環境の変化（テレワーク、DXの推進、AI利用など）、適用法令に対応する上で、社内ガバナンスに効果があった。 |  |  |  |  |

Q21.　前問の各項目で「該当する」を選択された場合、また各項目以外に効果として特筆すべき事項がありましたら、その具体的な内容や例を差し支えない範囲で記入してください。

|  |
| --- |
|  |

Q22.　顧客から、貴組織の情報セキュリティ対策の実施状況の把握のため、例えば実査、監査報告書の開示など、ISMS認証文書（登録証）の他に求められたことがありますか。

* 求められたことがある
* 求められたことはない

Q23. 「求められたことがある」を選択された方へ

具体的にどのようなものを求められましたか（複数可）。

* 実査、取引先からのセキュリティ監査
* 内部／外部監査報告書の開示
* ISMS認証文書（登録証）
* 適用宣言書の開示
* セキュリティ対策の取組状況に関するアンケートへの回答
* その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

Q24.　貴組織のISMSを運用し、認証を維持していく上での主な課題について、該当するものを選択してください（複数可）。

* 事業内容の変化や組織改革などへの対応
* マンネリ化・形骸化
* 経営者の積極的な参画・理解を得ること
* 情報セキュリティ対策の強化
* 内部監査の改善
* 人材の確保、育成
* 組織内の情報セキュリティ教育・意識向上
* 新技術や環境変化\*への対応 \*ランサムウェアなどの新たな脅威の発生など
* 効率向上、運用コストの低減
* 事業経営への貢献度を向上すること
* 他のマネジメントシステムとの統合
* 外部組織が提供するITサービス\*への依存性増加と管理 \*クラウド利用など
* 働き方改革等の人事制度の導入への対応
* 審査関連への対応（例： 審査関連の費用・審査計画への対応等）
* その他
* 特に課題はない

Q25.　「事業内容の変化や組織改革などへの対応」を選択された方へ

可能でしたら差し支えない範囲で具体的な内容（課題を認識した主な組織\*を含めて）を記入してください。

＊例：経営陣、情報システム担当、ISMS運営事務局、関連部署の事業責任者など

|  |
| --- |
|  |

Q26.　「マンネリ化・形骸化」を選択された方へ

可能でしたら差し支えない範囲で具体的な内容（課題を認識した主な組織\*を含めて）を記入してください。

＊例：経営陣、情報システム担当、ISMS運営事務局、関連部署の事業責任者など

|  |
| --- |
|  |

Q27.　「経営者の積極的な参画・理解を得ること」を選択された方へ

可能でしたら差し支えない範囲で具体的な内容（課題を認識した主な組織\*を含めて）を記入してください。

＊例：経営陣、情報システム担当、ISMS運営事務局、関連部署の事業責任者など

|  |
| --- |
|  |

Q28.　「情報セキュリティ対策の強化」を選択された方へ

可能でしたら差し支えない範囲で具体的な内容（課題を認識した主な組織\*を含めて）を記入してください。

＊例：経営陣、情報システム担当、ISMS運営事務局、関連部署の事業責任者など

|  |
| --- |
|  |

Q29.　「内部監査の改善」を選択された方へ

可能でしたら差し支えない範囲で具体的な内容（課題を認識した主な組織\*を含めて）を記入してください。

＊例：経営陣、情報システム担当、ISMS運営事務局、関連部署の事業責任者など

|  |
| --- |
|  |

Q30.　「人材の確保、育成」を選択された方へ

可能でしたら差し支えない範囲で具体的な内容（課題を認識した主な組織\*を含めて）を記入してください。

＊例：経営陣、情報システム担当、ISMS運営事務局、関連部署の事業責任者など

|  |
| --- |
|  |

Q31.　「組織内の情報セキュリティ教育・意識向上」を選択された方へ

可能でしたら差し支えない範囲で具体的な内容（課題を認識した主な組織\*を含めて）を記入してください。

＊例：経営陣、情報システム担当、ISMS運営事務局、関連部署の事業責任者など

|  |
| --- |
|  |

Q32.　「新技術や環境変化への対応 」を選択された方へ

可能でしたら差し支えない範囲で具体的な内容（課題を認識した主な組織\*を含めて）を記入してください。

＊例：経営陣、情報システム担当、ISMS運営事務局、関連部署の事業責任者など

|  |
| --- |
|  |

Q33.　「効率向上、運用コストの低減」を選択された方へ

可能でしたら差し支えない範囲で具体的な内容（課題を認識した主な組織\*を含めて）を記入してください。

＊例：経営陣、情報システム担当、ISMS運営事務局、関連部署の事業責任者など

|  |
| --- |
|  |

Q34.　「事業経営への貢献度を向上すること」を選択された方へ

可能でしたら差し支えない範囲で具体的な内容（課題を認識した主な組織\*を含めて）を記入してください。

＊例：経営陣、情報システム担当、ISMS運営事務局、関連部署の事業責任者など

|  |
| --- |
|  |

Q35.　「他のマネジメントシステムとの統合」を選択された方へ

可能でしたら差し支えない範囲で具体的な内容（課題を認識した主な組織\*を含めて）を記入してください。

＊例：経営陣、情報システム担当、ISMS運営事務局、関連部署の事業責任者など

|  |
| --- |
|  |

Q36.　「外部組織が提供するITサービスへの依存性増加と管理 」を選択された方へ

可能でしたら差し支えない範囲で具体的な内容（課題を認識した主な組織\*を含めて）を記入してください。

＊例：経営陣、情報システム担当、ISMS運営事務局、関連部署の事業責任者など

|  |
| --- |
|  |

Q37.　「働き方改革等の人事制度の導入への対応 」を選択された方へ

可能でしたら差し支えない範囲で具体的な内容（課題を認識した主な組織\*を含めて）を記入してください。

＊例：経営陣、情報システム担当、ISMS運営事務局、関連部署の事業責任者など

|  |
| --- |
|  |

Q38.　「審査関連への対応 」を選択された方へ

可能でしたら差し支えない範囲で具体的な内容（課題を認識した主な組織\*を含めて）を記入してください。

＊例：経営陣、情報システム担当、ISMS運営事務局、関連部署の事業責任者など

|  |
| --- |
|  |

Q39.　「その他 」を選択された方へ

可能でしたら差し支えない範囲で具体的な内容（課題を認識した主な組織\*を含めて）を記入してください。

＊例：経営陣、情報システム担当、ISMS運営事務局、関連部署の事業責任者など

|  |
| --- |
|  |

**審査員の力量及び審査の質について**

Q40.　最近受審されたISMS認証審査において、審査員の力量を下記の観点で評価してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 十分である | 概ね十分である | やや不十分である | 不十分である |
| マネジメントシステムに関する知識及び業務経験 |  |  |  |  |
| 情報システム、情報セキュリティに関する知識及び業務経験 |  |  |  |  |
| 受審組織の業務に対する理解 |  |  |  |  |
| コミュニケーション能力 |  |  |  |  |
| 審査技術 |  |  |  |  |
| 改善課題を指摘する能力 |  |  |  |  |

Q41.　最近受審されたISMS認証審査の質をマネジメントプロセス、マネジメント文書の規格適合性に関する審査内容の観点で評価してください。

* 満足
* やや満足
* やや不満
* 不満

Q42.　「不満」「やや不満」を選択された方へ

不満な点を具体的に記載ください。

|  |
| --- |
|  |

Q43.　最近受審されたISMS認証審査の質を管理策に関する審査内容の観点で評価してください。

* 満足
* やや満足
* やや不満
* 不満

Q44.　「不満」「やや不満」を選択された方へ

不満な点を具体的に記載ください。

|  |
| --- |
|  |

Q45.　組織のISMSの有効性を含む実施状況の評価に関する審査時間を、審査の信頼性の観点から、下記の項目で評価してください。

* 適切
* 長い
* 短い
* 何とも言えない

Q46.　審査所見・指摘の、マネジメントプロセス、マネジメント文書、管理策、及びそれらの運用を改善するうえでの有効性を評価してください。

* 大いに役立った
* 役立った
* あまり役立たなかった
* 役立たなかった

Q47.　「あまり役立たなかった」「役立たなかった」を選択された方へ

役立たなかった点を簡潔に記載ください。

|  |
| --- |
|  |

Q48.　総合的に見た審査の質を、総合評価してください。

* 満足
* やや満足
* やや不満
* 不満

Q49.　「不満」「やや不満」を選択された方へ

不満な点を具体的に記載ください。

|  |
| --- |
|  |

Q50.　今後の認証審査及び審査員に対して、ご意見、ご要望等がございましたら、記入してください。

|  |
| --- |
|  |

**認証機関の認定の信頼性について**

Q51.　認証機関の信頼性の判断材料の一つとして、認定の有無を考慮しましたか。

* 重視した
* やや重視した
* 多少は考慮した
* まったく考慮しなかった

Q52.　前問の回答の理由について具体的に記載ください。

|  |
| --- |
|  |

Q53. 　認証機関が、国内の認定機関から認定を受けていることを意識しましたか。

* 重視した
* やや重視した
* 多少は考慮した
* まったく考慮しなかった

Q54.　前問の回答の理由について具体的に記載ください。

|  |
| --- |
|  |

Q55.　貴社のウェブサイト、名刺等で認証マークと併せて選択肢にある認定シンボルを利用していますか。

* 「認定シンボル」を利用している
* 利用していない

Q56.　前問の回答の理由について具体的に記載ください。

|  |
| --- |
|  |

**制度全般に対するご意見等**

Q57.　調達先がISMS認証を取得しているか確認したこと、また、その取得をプラスに評価したことがありますか。

* 確認し、プラス評価したことがある。
* 確認のみ実施したことがある。
* 確認したことはない。

Q58.　貴組織は事業活動を海外展開されていますか。

* 海外展開している
* 海外展開していない

Q59.　「海外展開している」を選択された方へ

海外のパートナーからISMS認証の取得を確認されたこと、あるいは貴組織がISMS認証を取得していることをプラスに評価されたことがありますか。

* 確認され、プラス評価されたことがある。
* 確認されたことがあるが、プラス評価されたことはない。
* 確認されたことはない。

Q60.　貴組織は事業活動においてAIを活用していますか。

* AI開発者（AIシステムを開発する事業者）
* AI提供者（AIシステムをアプリケーションや製品もしくは既存のシステムやビジネスプロセス等に組み込んだサービスとしてAI利用者（AI Business User）、場合によっては業務外利用者に提供する事業者）
* AI利用者（AIシステム又はAIサービスを利用する事業者）
* AIを活用していない

Q61.　「AI開発者」「AI提供者」「AI利用者」を選択された方へ

ISO/IEC 42001（AIマネジメントシステム）について、最も当てはまると思うものをご回答ください。

* 認証取得済である。
* 今後取得予定。
* 取得予定はないが、概要は知っている。
* 概要をよく知らないが、関心がある。
* 概要をよく知らないし、関心はない。

Q62.　認定機関として、認証機関を認定する立場にある当センターに期待することがございましたら、該当するものを選択するか（複数可）、その他の欄に記入してください。

* 制度の認知度向上（普及・広報）
* 経営層に対する普及啓発
* 情報提供（セキュリティに関する動向、アンケート集計結果等）
* 情報公開（認定した認証機関に関する情報）
* 研修・セミナーの実施
* 認証機関の能力のレベル向上・維持
* 認定審査の厳格化
* その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

Q63.　ISMS適合性評価制度全般に対して、ご意見、ご要望等がございましたら、記入してください。

|  |
| --- |
|  |

以上

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。